

基本情報



【年 齢】
63歳
【出身地】
千葉県銚子市
【転出元】
大阪府松原市
【前 職】
総合建設業
【活動時期】
R4.4～ R7.3
(3年目)

協力隊に応募したきっかけ

1. 生まれ故郷である
2. 大学において地方都市の産業と市政のかかわりについて学び、地方都市の生きる道について興味があった。
3. 総合建設業で38年間勤務する中で身に着けた、取引交渉の経験や、調整スキルを地域活性化に役立てることができると思った。
4. 銚子市に生まれ、育ててくれた恩を返したいと思っていた。
5. 前職勤務中に、銚子市のプロジェクトに関わった。

今後の抱負・任期後の目標

1. 任期中に
(1) 「地元の風車を地元で守る」ことができるO & M企業 銚子協同事業オフショアウインドサービス(株) (C - COWS) を育成する
(2) 銚子市の「地域おこし」を、今回のプロジェクトのみで終わらせるのではなく、銚子市が洋上風力発電情報のメッセとしての魅力発信を継続していける都市にしてい
2. 任期後は
銚子市に定住しながら、(1) (2) の継続支援をする。

活動内容

● O & M事業の立ち上げ (C - COWS)

銚子市漁業協同組合・銚子商工会議所・銚子市で出資・設立した「銚子協同事業オフショアウインドサービス(株) (C - COWS)」におけるO & M人材の採用・育成について、事業者・メーカーと合意形成を図り、実行していく。

- ・ 秋田・長崎・福島等洋上風力促進区域自治体・O & M事業者との情報交換
- ・ 発電事業者・発電メーカー・地元O & M事業者との育成方策交渉
- ・ O & M人材の発掘 (インターンシップの実施・求人の開始)

● 視察受入れ事業の充実 (C - COWS)

3年目に入った視察受入れ事業を、同じ地域おこし協力隊の田口さんと協業して軌道に乗せるとともに、受け入れ協議会の継続検討、事務手数料の再設定など、新たな課題に対する解決策の方向性を探っていく。

- ・ R6年度 受け入れ実績12団体80名 (9月末時点)

● 洋上風力発電にかかわる「地域おこし」の可能性を検証

1. 地域力創発センターの実現可能性検討
(活用ニーズの掘り起こし、建設費用・収支予想の算出と資金調達の検討)

★地域おこし協力隊としての活動の最終年度であり、上記活動の引継ぎ先の特定と、今後の継続支援にあたっての役割、収入源を模索していく。

連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) k-sakaki@c-cows.co.jp (電話番号) 090-2488-1514

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
C - COWSのホームページ <https://www.c-cows.co.jp/>
発電事業者と交渉中のものについては活動内容の公表をしていません